

北陸農政局「食育ネットほくりく」セミナー概要

- 開催日時：令和4年3月4日（金曜日）13時30分～15時30分
- 開催方法：オンライン（Zoom）
- 参加回線：35回線（1回線を複数人で視聴いただいた場合もあります）
- 内 容：
 - （1）第1部：「自然養鶏から学ぶ命の食育活動」
 - （2）第2部：意見交換等

【取組紹介】

講師：ささえたまご農園 代表 佐々江 良一 氏

食べ物が当たり前に入ってくる飽食の時代、「人や物に対し感謝する気持ち」が薄れており、今こそ食育が大切だと感じています。ささえたまご農園では「踊る！にわとり大作戦！」と名付け、鶏に音楽を聞かせてストレスを感じさせずルンルンで生活できるようにしています。

また、資源の有効活用として「マイたまごパック制度」を導入し、自宅にあるザル等を持参すれば特典として1パックにつき1スタンプ贈呈するなど地球にやさしい取組も行っており、好評を得ています。

今後は、1日1組限定の料理教室、SNSを活用した料理講座、農業インターンシップ、里親として新規就農研修生の受け入れ等を積極的に行いたいなどの説明がありました。

【新規就農研修生の感想（研修を通じて）】

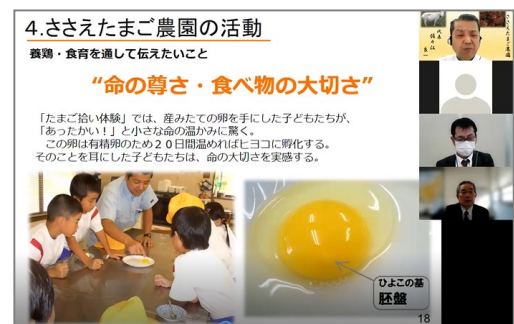
研修生：芳沢 郁哉 氏

佐々江さんの姿勢や毎日の卵の回収、えさやり、えさ作りを通じて、卵という存在がすごく尊いものであり、命をいただいているという意識が芽生え、鶏に対する感謝の気持ちが湧いてきました。

【「食育ネットほくりく」会員との意見交換等】

消費者団体及び食品事業者等の参加者から、佐々江代表の取組についての感想や質問等がありましたので一部をご紹介します。

- ・素晴らしい発表を聞かせていただきありがとうございます。ここにしかない卵、ここでしか食べられない卵なので、すごい魅力的だと思いました。
- ・食品を扱うというところで、いつも心がけていることはありますか。
→できるだけ食べた人の体に優しい食材を使うことを考えています。



- ・有精卵という話があったのですが、雄と雌は一緒になっているのですか。
→烏骨鶏だけ有精卵にしており雄雌飼っています。福地鶏は雌だけにしてあります。
- ・地域活性化や雇用などを含む、人・社会・地域・環境に配慮したエシカル消費の一つでもあります。認証マークのようなものは付けているのでしょうか。
→付けていません。もっと勉強してから消費者に伝えたいと思っています。

その他参加者からは、日頃の食育活動についての取組についても紹介していただきました。

【自治体からの取組紹介】

〈福井県嶺南振興局 二州農林部〉

2年前佐々江さんから食育活動表彰に応募したいとの依頼があり、すぐに推薦を決定しました。佐々江さんの活動は、地域との繋がりが非常に大きいです。保育園の体験受け入れや小学校の修学旅行で販売するお菓子の作製を指導しています。また、地元小学校の食育コーディネーターにも就任されています。今後も引き続き、活動を継続していただくために支援をしていきたいです。

〈福井県 農林水産部 流通販売課〉

福井県では、食に関する専門知識を有する方を「ふくい食育リーダー」として認定し食育講座を実施したり、食の観点から従業員の健康づくりに取り組んでいる企業を「ふくい食育推進企業」として登録し活動を支援しています。また、「全国高校生食育王選手権大会」も開催しています。引き続きあらゆる世代が健康で豊かな食生活を送っていけるよう家庭、企業、学校といった場所ごとに食育を推進していきたいです。

〈新潟市 農林水産部 食と花の推進課〉

新潟市では、大学と連携し簡単に作れるようなレシピを作成しました。そのレシピ集に載っている料理を作りInstagramに投稿していただくキャンペーンを実施、併せてエコレシピコンテストも実施しました。また、食育に一生懸命に取り組んでいるお店や地場産物を積極的に販売しているお店を「食育の日」協力店として登録しています。直売所と大学が連携しバランスに配慮したお弁当や地元の食材を取り入れたお弁当を考案し、期間限定で発売を予定しています。

〈富山県 農林水産部 農林水産企画課〉

令和5年6月24日（土）、25日（日）に富山県において食育推進全国大会を開催予定です。食育推進全国大会では、食育関係の各団体等の取組を紹介するほか、食育シンポジウムや講演等のステージイベント、調理体験、農林水産物の販売など多彩なイベントを実施することで食育の推進を進めていきたいです。また、「第4期富山県食育推進計画」に基づき、食育の取組をわかりやすく発信し、県民の食育の理解を深めて実践に繋げていきたいです。ブースの出展の募集は来年度10月頃を予定していますので、よろしくお願ひします。